

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当金3月31日 中間配当金9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きお取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※) およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問合せ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

**公 告 方 法** 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)  
ただし、やむを得ない事由によっては、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

**定時株主総会に関するご報告** 定時株主総会に関する決議ご通知につきましては、当社ホームページにてご案内しております。  
<https://www.musashinet.co.jp/news/detail/20220629.html>

## 株式に関するマイナンバー制度のご案内

株式の税務関係のお手続きのため、株主様からお取引の証券会社などへマイナンバーをお届いただく必要がございます。

### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められた通り、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書  
・配当金に関する支払調書  
・株式の譲渡取引に関する支払調書

### マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

**証券会社等に口座をお持ちの場合**  
お取引の証券会社までお問合せください。

**証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)**  
上記、株主名簿管理人までお問合せください。

株式  
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
TEL.03-3546-7711  
<https://www.musashinet.co.jp/>

MUSASHI

# Financial Report 2022 第101期 年次報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

株式  
会社 **ムサシ**  
証券コード：7521



代表取締役社長

羽鳥 雅孝

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ感染拡大防止にご尽力されている方々に深く感謝申し上げます。

ここに第101期年次報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

### 》業績の概要

当社グループでは、文書のデジタル化事業や印刷機材、貨幣処理機器やセキュリティ機器及び紙・紙加工品などの販売に注力するほか、衆議院選挙や各地方選挙向け機材の販売に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結業績は、売上高362億13百万円(前

年同期比19.7%増)、営業利益17億46百万円(前年同期は営業損失97百万円)、経常利益18億48百万円(前年同期は経常利益24百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益9億81百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失28百万円)となりました。

### 》対処すべき課題

印刷業界では商業印刷、出版、事務用印刷の需要が減少している上、印刷材料を必要としないデジタル印刷機器の市場拡大によって印刷材料の需要縮小が続いているため、機器・材料の販売共に適正な利益が確保できない厳しい市場環境にあります。

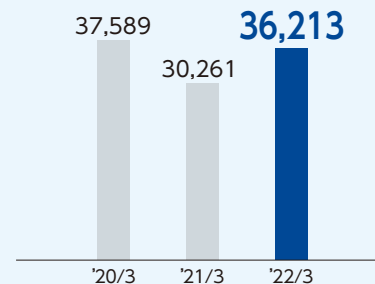
よって、当社の印刷システム機材分野における収益性の改善を図るため、市場で優位性のあるレーザー加工機や自社開発ソフトウェアの拡販に注力するとともに、デジタルと紙を融合したコミュニケーションツールの提案をすすめ

ることで印刷会社にさらなる付加価値を提供し、他社との差別化と直販力を強化してまいります。また、環境に配慮した印刷素材の提案や無処理型印刷材料の普及にも取り組んでまいります。

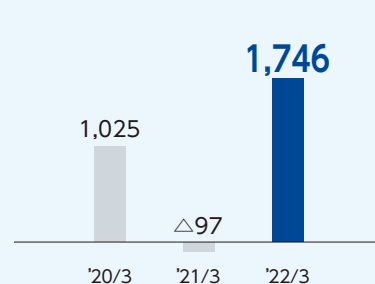
紙・紙加工品分野では、印刷業界と同様に印刷用紙の需要減少が続いているため、採算性重視の選別受注と物流費等のコスト削減をすすめ収益性の改善に取り組む一方、堅調な需要と安定的な収益が見込める紙器用板紙の拡販に注力してまいります。

### ◆ 財務ハイライト

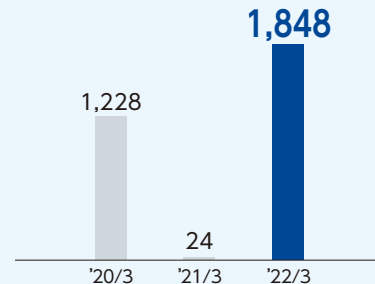
#### 売上高 (単位:百万円)



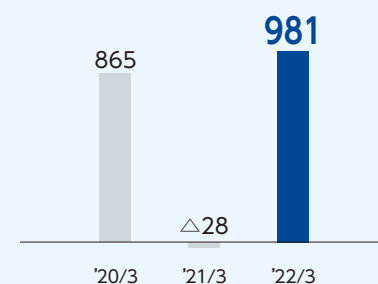
#### 営業利益 (単位:百万円)



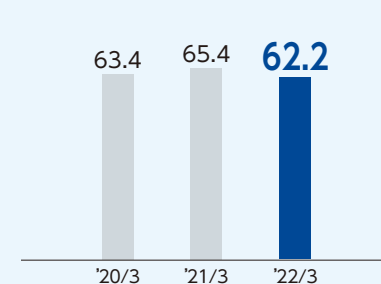
#### 経常利益 (単位:百万円)



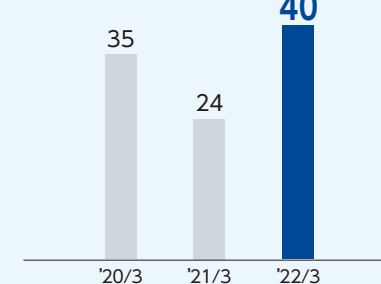
#### 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



#### 自己資本比率 (単位:%)



#### 1株当たり配当金 (単位:円)



## 暮らしの中の身近なところで、ムサシの商品やサービスが皆さまのお役に立っています

### 情報・産業システム機材

**主な販売先**

- 官公庁・自治体
- 企業・金融機関
- 学校・図書館
- 非破壊検査業

ドキュメントスキャナー

文書やマイクロフィルムのデジタル化、マイクロフィルム撮影等の総合的なメディアコンパートサービスをご提供。産業用非破壊検査機材や業務用過フィルター、社会インフラ画像診断サービスのご提供。

### 印刷システム機材

**主な販売先**

- 印刷会社
- 文具・印章店
- 企業

CTPシステム

デジタルプリプレスシステムやPODシステム、印刷材料等を富士フィルムの特約店としてご提供。レーザー加工機等の印刷後加工機器や名刺印刷システムをご提供。

### 金融汎用システム機材

**主な販売先**

- 金融機関
- 流通業
- 宅配業・交通業・公営競技場
- アミューズメント

現金収納機

出納や売上金精算など現金処理業務の効率化を図る貨幣処理機器や、鍵・IDカード等の管理業務を強化するセキュリティ機器をご提供。

### 選挙システム機材

**主な販売先**

- 自治体

投票用紙交付機

投票用紙読取分類機・交付機等の機器や、開く投票用紙など投票事務の効率化機材、投票箱、業務管理システム、告知啓発用品などをご提供。

### 紙・紙加工品

**主な販売先**

- 印刷会社
- 紙器業
- 出版社

様々な分野で使用される紙や、付加価値の高い特殊紙、パッケージなどの紙器用板紙をご提供。

### 不動産賃貸・リース事業等

**主な販売先**

- ムサシグループ
- 企業

不動産の賃貸・運用。オートリースや各種保険サービスをご提供。

印刷システム **新商品**

### ノーコードのスマホコンテンツ制作システム

## 『キュリア』を発売

スマホサイトやキャンペーンコンテンツが簡単に作成できるシステムを印刷業界向けに発売しました。

『キュリア』は、印刷業界における「印刷物とデジタルコンテンツの融合」の要望に応じて開発された、ソースコードの記述をせずにWebサービスやアプリを構築できるシステムです。

「クーポン配布」「ルーレット抽選」といったスマホコンテンツやデザインQR等を利用した配信ツールの作成や管理、コンテンツ活用による印刷物効果測定を簡単かつ短時間で行うことができ、これらコンテンツは店舗やイベントの集客力アップにつながります。

当社は、印刷物に付加価値をつけることが求められる印刷業界に向けて、印刷会社の競合優位性を構築するアイテムとして拡販してまいります。

①コンテンツ作成／管理

②配信ツールの作成／管理

③効果測定

Google Analytics  
印刷物の効果測定  
ユーザーの行動分析

選挙機器 新商品

コロナ禍の参議院選挙向け投票用紙計数機をフルモデルチェンジ

## 『テラック EL2KD』を発売

2つのスタッカーで開票作業の大幅なスピードアップを図り、作業者の人員削減を実現する画期的な新製品を発売しました。

『テラックEL2KD』は、計数された投票用紙が収まるスタッカーを2つ装備し(業界初)、それらを交互に作動させることで計数効率を大幅に高める新しいコンセプトの投票用紙計数機。従来機種ではスタッカーが指定枚数に達する度に機械停止していたものを、新モデルでは1つ目のスタッカーが指定枚数に達した時点で、2つ目のスタッカーに用紙が流れる新設計により機械停止のロスタイムを省き、作業効率の大幅アップを実現させました。

当社は、コロナ禍で開票所における作業者の3密を回避するため人員の大幅削減が課題となっている全国の自治体に向けて、新モデルの導入を積極的に提案してまいります。



『テラックEL2KD』



予備スタッカー機能でノンストップ稼働を実現する投票用紙読取分類機

## 『テラック CRS-VAn』を発売

予備スタッカーに投票用紙を流す新機能により、機械動作を止めずに分類作業を行い、開票業務のスピードアップを図る新製品を発売しました。

投票用紙読取分類機は、用紙に記載された手書き文字を読み取り候補者別に高速分類する機械で全国の自治体に普及がすすんでいます。従来モデルでは、候補者ごとに設定した分類スタッカー(棚)の用紙が最大容量に達すると機械が停止していたため、オペレーターがスタッカーから用紙を取り出すまでロスタイムが生じていました。

新製品『テラックCRS-VAn』は、分類スタッカーが最大容量に達すると、予備のスタッカーに収納を回避させる新しい機能によって、分類動作を止めない連続処理を可能にしました。

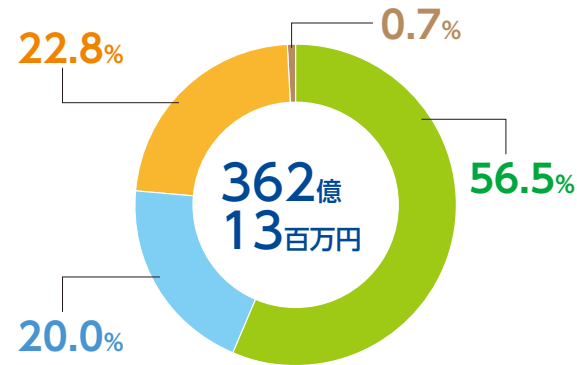
当社は今夏の参議院選挙をはじめ全国の地方選挙向けに、開票作業のさらなる効率化を提案してまいります。



『テラックCRS-VAn』

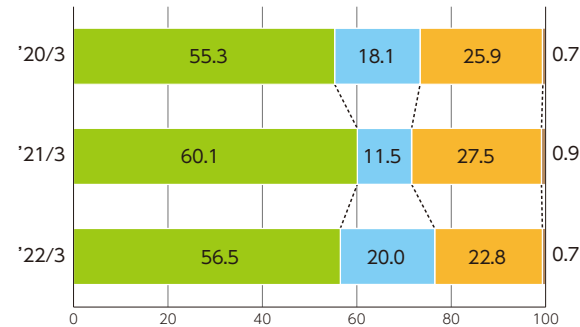
**売上高 362億13百万円** (2022年3月期)

》売上高構成比



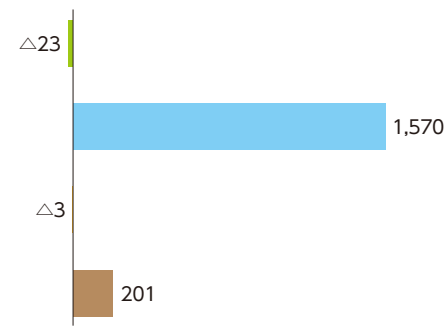
■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

》売上高構成比の推移 (単位:%)



**営業利益 17億46百万円** (2022年3月期)

》セグメント別営業利益 (単位:百万円)



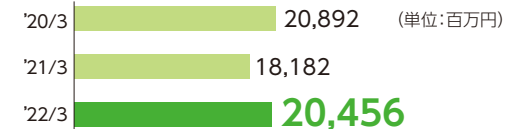
■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

もっと詳しく知りたい方は  
<https://www.musashinet.co.jp/ir/financial/>  
 から業績ハイライトページをご覧ください。  
 ムサシ 業績ハイライト

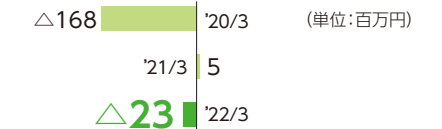
情報・印刷・産業システム機材



**売上高 204億56百万円**



**営業利益 △23百万円**



情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業において官公庁・自治体及び民間企業からの受注が伸び順調に推移しました。また、スキャナー等の電子化機器や業務用ろ過フィルターの販売が順調に推移しました。一方、工業用検査機器の販売が感染症再拡大の懸念による設備投資意欲抑制の影響を受け低調に推移しました。

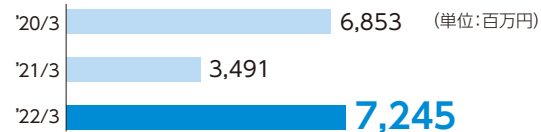
印刷システム機材は、印刷材料の販売は概ね順調でしたが、印刷機器の販売が感染症再拡大の懸念による設備投資意欲抑制の影響を受けました。

以上の結果、売上高は204億56百万円(前年同期比12.5%増)となり、利益面では印刷機器の減収が影響し、23百万円の営業損失(前年同期は営業利益5百万円)となりました。

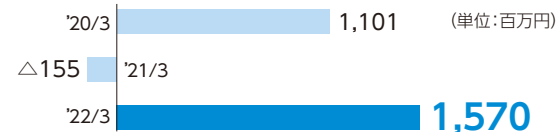
金融汎用・選挙システム機材



売上高 **72億45百万円**



営業利益 **15億70百万円**



金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関などの設備投資意欲抑制の影響を受け低調に推移しました。

選挙システム機材は、衆議院選挙や全国の地方選挙向けに投票用紙交付機や読取分類機などの機器の販売が好調だったほか、投開票管理システムの販売も伸長したため前年実績を大幅に上回りました。

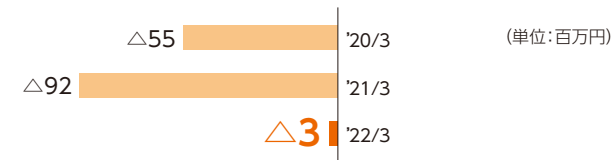
以上の結果、売上高は72億45百万円(前年同期比107.5%増)となり、営業利益は15億70百万円(前年同期は営業損失1億55百万円)となりました。

紙・紙加工品

売上高 **82億74百万円**



営業利益 **△3百万円**



紙・紙加工品は、医薬品向け高性能紙器用板紙の販売は伸長しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞やテレワークの拡大により印刷用紙や情報用紙の需要が縮小し、若干低調に推移しました。

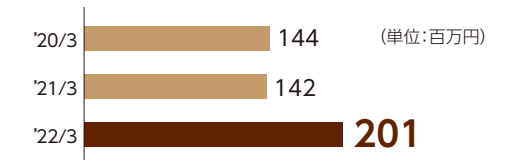
この結果、売上高は82億74百万円(前年同期比0.9%減)と前年実績を若干下回り、利益面については3百万円の営業損失(前年同期は営業損失92百万円)となりました。

不動産賃貸・リース事業等

売上高 **5億96百万円**



営業利益 **2億1百万円**



不動産賃貸・リース事業等の業績は順調に推移し、売上高は5億96百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益は2億1百万円(前年同期比40.8%増)となりました。

▶▶ 連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第101期 2022年3月31日現在	第100期 2021年3月31日現在
(資産の部)		
1 流動資産	32,459	30,568
2 固定資産	11,022	10,744
有形固定資産	3,954	3,552
無形固定資産	238	400
投資その他の資産	6,829	6,791
資産合計	43,481	41,312
(負債の部)		
3 流動負債	14,133	12,310
4 固定負債	2,323	1,969
負債合計	16,457	14,279
(純資産の部)		
株主資本	26,722	26,714
その他の包括利益累計額	301	318
5 純資産合計	27,024	27,032
負債・純資産合計	43,481	41,312

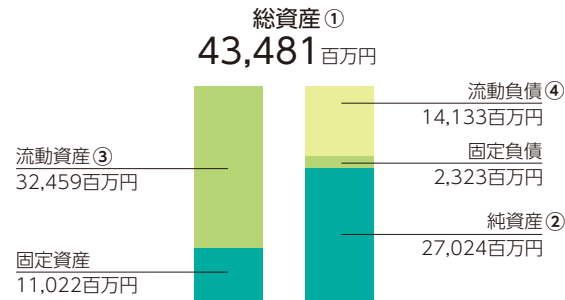
▶▶ 当期末総資産

自己資本比率(財務の健全性)  
=②÷①×100

62.2%

流動比率(短期の支払能力)  
=③÷④×100

229.7%



ポイント

資 産	
<b>1 流動資産</b>	
■増加の主要因	
・現金及び預金の増加	10億4百万円
・売上債権(「受取手形」及び「売掛金」)の増加	10億9百万円
<b>2 固定資産</b>	
■増加の主要因	
・有形固定資産の「その他」の増加	4億14百万円
■減少の主要因	
・繰延税金資産の減少	1億47百万円
負 債	
<b>3 流動負債</b>	
■増加の主要因	
・仕入債務(「支払手形及び買掛金」及び「電子記録債務」)の増加	3億74百万円
・未払法人税等の増加	6億73百万円
・「その他」の増加	6億66百万円

4 固定負債	
■増加の主要因	
・「その他」の増加	3億35百万円

純資産	
<b>5 純資産</b>	
■減少の主要因	
・剰余金の配当	2億8百万円
・自己株式の取得	7億64百万円
・その他包括利益の減少	16百万円
■増加の主要因	
・親会社株主に帰属する当期純利益	9億81百万円

▶▶ 連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第101期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第100期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	36,213	30,261
売上原価	27,449	23,492
売上総利益	8,763	6,768
販売費及び一般管理費	7,017	6,865
営業利益(△は損失)	1,746	△97
営業外収益	144	158
営業外費用	43	37
経常利益	1,848	24
特別利益	1	-
特別損失	28	1
税金等調整前当期純利益	1,821	22
法人税、住民税及び事業税	695	86
法人税等調整額	143	△35
当期純利益(△は損失)	981	△28
親会社株主に帰属する当期純利益(△は損失)	981	△28

▶▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

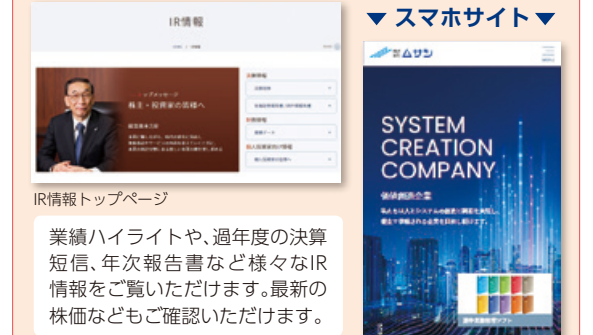
(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第101期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第100期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,601	△689
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△904	△612
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△594	△591
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,104	△1,893
現金及び現金同等物の期首残高	17,391	19,285
現金及び現金同等物の期末残高	18,495	17,391

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



より使いやすいサイトを目指してまいります。

ポイント

<b>6 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
■収入の主要因	
・税金等調整前当期純利益	18億21百万円
・減価償却費	4億21百万円
・製品保証引当金の増加	1億8百万円
・仕入債務の増加	3億74百万円
・未払金の増加	1億69百万円
・その他流動負債の増加	4億58百万円
■支出の主要因	
・売上債権の増加	9億91百万円
<b>7 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
■支出の主要因	
・有形固定資産の取得	6億78百万円
・投資活動におけるその他の支出	2億81百万円
<b>8 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
■収入の主要因	
・セール・アンド・リースバックによる収入	4億42百万円
■支出の主要因	
・自己株式の取得	7億64百万円
・配当金の支払	2億9百万円

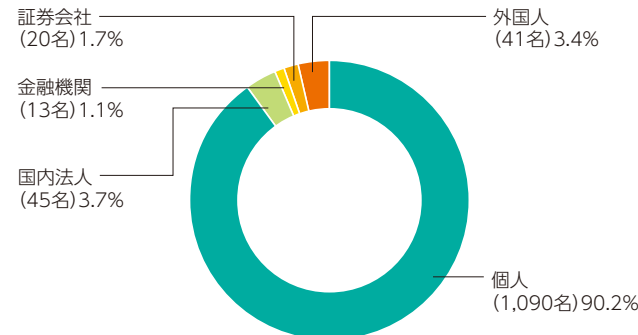
発行可能株式総数 ..... 28,920,000株  
 発行済株式の総数 ..... 7,950,000株  
 株主数 ..... 1,209名

大株主

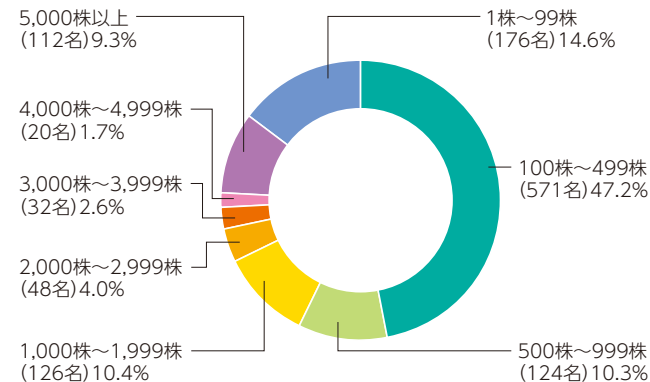
株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	20.4%
ショウリン商事株式会社	897	13.2
光通信株式会社	517	7.6
ムサシ社員持株会	354	5.2
ムサシ互助会	299	4.4
株式会社日本カストディ銀行 信託口	262	3.9
小林厚一	237	3.5
株式会社三井住友銀行	190	2.8
株式会社みずほ銀行	160	2.3
羽鳥雅孝	137	2.0

(注) 持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。  
 当社は自己株式1,135千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別状況 (株主数)



株式の所有株数別状況 (株主数)



商号 株式会社ムサシ  
 設立 1946年12月  
 本社 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
 資本金 1,208,500,000円  
 従業員数 連結542名/単体196名 (2022年3月末現在)

主要取引銀行 株式会社みずほ銀行  
 株式会社三井住友銀行  
 株式会社三菱UFJ銀行  
 関係会社 武蔵エンジニアリング(株)  
 ムサシ・フィールド・サポート(株)  
 エム・ビー・エス(株)  
 エフ・ビー・エム(株)  
 (株)ムサシ・イービーシー  
 ムサシ・イメージ情報(株)  
 ムサシ・アイ・テクノ(株)  
 武蔵興産(株)  
 (株)武蔵エンタープライズ  
 (株)ジェイ・アイ・エム

役員 代表取締役会長 小林 厚一  
 代表取締役社長 羽鳥 雅孝  
 常務取締役 小林 佳典  
 常務取締役 小野 貢市  
 常務取締役 小林 将治  
 常務取締役 羽鳥 智紀  
 取締役 五島 眞一  
 取締役 山本 義明  
 取締役 村田 一則  
 取締役 西沢 一  
 取締役 森山 明彦  
 取締役 横尾 孝之  
 社外取締役 高原 巨章  
 常勤監査役 村田 進  
 常勤監査役 山村 隆  
 社外監査役 安藤 信彦  
 社外監査役 赤石 健

事業所

- ▶ 本社
- ▶ 東京第一支店・東京第二支店
- ▶ 紙・紙加工事業部・海外営業部  
東京都中央区銀座八丁目20番36号
- ▶ 札幌支店  
札幌市北区北十二条西三丁目1番15号
- ▶ 仙台支店  
仙台市青葉区本町一丁目11番2号
- ▶ 北関東支店  
さいたま市大宮区土手町一丁目2番地
- ▶ 東関東支店  
千葉市中央区新町18番地10
- ▶ 神静支店  
横浜市磯子区森二丁目2番2号
- ▶ 名古屋支店  
名古屋市中区栄四丁目14番2号
- ▶ 大阪支店  
東大阪市長田中三丁目6番1号
- ▶ 中四国支店  
広島市中区本川町二丁目6番11号
- ▶ 福岡支店  
福岡市博多区店屋町6番25号
- ▶ 新潟営業所
- ▶ 茨城営業所
- ▶ 静岡営業所
- ▶ 浜松営業所
- ▶ 北陸営業所
- ▶ 岡山営業所
- ▶ 高松営業所

